

アルギニノコハク酸合成酵素

Cat. No. EXWM-5797

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 アルギニノコハク酸合成酵素または合成酵素 (ASS; EC 6.3.4.5) は、シトルリンとアスパラギン酸からアルギニノコハク酸を合成する反応を触媒する酵素です。ASSは尿素回路の第3段階とシトルリン-NO回路の反応の1つを担当しています。

別名 シトルリン-アスパラギン酸リガーゼ; アルギニノコハク酸シンターゼ; アルギニンコハク酸シンターゼ; アルギニノコハク酸シンターゼ; アルギノコハク酸シンターゼ

製品情報

形態 液体または凍結乾燥粉末

EC番号 EC 6.3.4.5

CAS登録番号 9023-58-9

反応 $\text{ATP} + \text{L-シトルリン} + \text{L-アスパラギン酸} = \text{AMP} + \text{二リン酸} + 2\text{-(N}\omega\text{-L-アルギニノ)コハク酸}$

備考 このアイテムはカスタム生産が必要で、リードタイムは5~9週間です。ご要望に応じてカスタム生産が可能です。

保管・発送情報

保存方法 短期間は +4 °C で保管してください。長期間保管する場合は -20 °C~-80 °C で保管してください。